



# 風のたより

2011年 7月  
VOL 49号  
発行者 竹内 明

風 (K, s) のたよりは、  
EQの母といわれている「かきくけこ」感動、興味、工夫、健康、恋とそして、環境、建築を加えたKの集まりの意味です。IQは単なる知能指数をあらわしますが、EQとは、心や感性の豊かさをあらわします。私達の元気の元のこれらのKたちの話題を私なりにまとめてみました。  
是非ご一読ください。

## ♡ 奈良井宿と木曾の木工芸品



昨年の師走に仕事で長野県の奈良井の宿（檜村）へ行きました。  
前にも「時の止まった町」として風のたより10号で紹介した事が有りましたが、中山道の中でも一番大きな宿場町で昔のままの建物が多く残されていて現在も古い町並みの中で生活が営まれている貴重な場所です。  
今年はこの奈良井宿を舞台にしたNHKのドラマ「おひさま」が始まって話題になり、現在観光客の方がかなり増えてきているようです。（先日も現場中継をやっていました）  
前回は行った時と違うのは、旅の友にiPadを持ってゆきグーグルの地図で現在位置を確認しながら近くに何が有るのかを確認しながら車で走る事ができた事です。（今回は助手席でナビ役だったので）山間を走り続け山々の木を見て、木曾はやはり木で成り立っているということをつくづく感じました。



奈良井宿の街道



中村邸 (NHK ドラマ「おひさま」のあめ屋さんのロケ地)



杉の森 (地元の清酒メーカー)

私達が仕事で使っている拭き漆の床板や槐の手摺等を作っている木曽アルテックという会社に行き、仕事や作品を斉藤社長にお会いして見学をさせていただきました。

木曽アルテック社は、従来より木曽の漆を取り扱う漆芸の会社でありましたが、仕事の幅を広げる為に漆を他の木工芸とあわせる家具の仕事を始めたということです。

それが現在多用な漆を使った家具、建具や建築の備品にまで及ぶ商品を作られています。

現在本社は奈良井宿にあります、隣の平沢にもショールーム件セカンドハウスがあります。

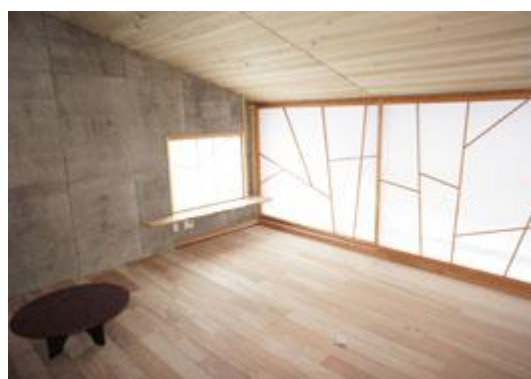
又、東京の青山にもショールームがありますが、今年の4月に京都の銀閣寺近くに店舗を開店されました。

1階が喫茶店で2Fがショールームということで木曽アルテック社ならではのいろんな木工品や漆芸品が見られます。おすすめは多種多様で色とりどりの、深みのある漆塗りの和紙で、和のしつらえに使用すると空間が映えます。そして木の味を十分に引出している、斉藤社長こだわりの内装材の数々も十分に見ていただけます。

どうぞ皆様、哲学の道の散策のついでに是非お立寄りください。



木曽アルテック本社外観



平沢のショールーム内観



京都のショールーム外観



内部



# 住まいのニュース



完成間近 嵐山「山の下の家」の完成見学会のご案内です。

7月24日（日）、7月31日（日）の両日、10時から16時まで開催します。

京都の杉材を多く使用し、ソーラーシステム「そよ風」により夏も冬も快適な住まいです。

詳しくはHPでご覧の上お申し込みください。



雑誌に弊社の住宅2軒が掲載されています。

リクルートの京都 滋賀の注文住宅という雑誌の夏秋号（6/21発売）です。



表紙



掲載記事



北野の家「木楽の家」市域産材を構造材に使った建物です。

前に建っていた建物の遺伝子・記憶を新しい住まいに取り込んだ趣のある建物です。



内部



外観

設計 衣笠設計

株式会社 竹内工務店 Tel 075-882-7878 FAX075-861-4188

http://www.takeuchi-kyoto.jp E-mail:mail@takeuchi-kyoto.jp